TADOKU JUNIOR　イソップ物語　★★☆☆☆ みじかい　105語

The Wolf and His Shadow

オオカミと自分のかげ

Aesop（1919年の本）　原文そのまま　朗読：Claire Schreuder

人の声の朗読
を聞く・Web版

どんなおはなし？　夕日でのびた自分の大きなかげを見て、オオカミはすっかりいい気分。「ライオンなんかこわくない」と思いますが……。



A Wolf left his lair one evening in fine spirits and an excellent appetite. As he ran, the setting sun cast his shadow far out on the ground, and it looked as if the wolf were a hundred times bigger than he really was.

"Why," exclaimed the Wolf proudly, "see how big I am! Fancy me running away from a puny Lion! I'll show him who is fit to be king, he or I."

Just then an immense shadow blotted him out entirely, and the next instant a Lion struck him down with a single blow.

> **Do not let your fancy make you forget realities.**

ある夕方、オオカミが、気分よく、おなかもぺこぺこで、すみかを出ました。走っていると、しずんでいく夕日がオオカミのかげを地面に長くのばし、オオカミがほんとうの大きさの百ばいもあるように見えました。

「どうだい」とオオカミはとくいになって言いました。「見ろ、おれはこんなに大きいんだ！ちっぽけなライオンからにげるなんて、とんでもない！王さまにふさわしいのはあいつかおれか、思い知らせてやろう。」

ちょうどそのとき、とても大きなかげがオオカミをすっぽりおおいました。そしてつぎのしゅんかん、ライオンがひとうちでオオカミをたおしてしまいました。

> **思いこみで、ほんとうのことをわすれてはいけません。**

たんご と クイズ　オオカミと自分のかげ

Wolf オオカミ	**sun** お日さま	**shadow** かげ
Lion ライオン	**king** 王さま	

Q1 **オオカミのかげが大きく見えたのはどうして？**

① しずんでいく夕日のせい　② 月の光のせい　③ 雨のせい

Q2 **さいごに、オオカミをたおしたのはだれ？**

① かりゅうど　② ライオン　③ クマ

こたえ

Q1 ①　しずんでいく夕日がかげを長くのばしたので、ほんとうの百ばいも大きく見えたのです。

Q2 ②　大きなかげがおおったと思ったら、ライオンがひとうちでオオカミをたおしてしまいました。

原田英語の多読ベストジュニア

本物の英語の絵本 1,000話以上を、原文・人の声の朗読・和訳つきで。ゲーム・なぞなぞも。ぜんぶ無料・登録なし。

haradaeigo.com/tadokubestjr/

出典　英文：原文そのまま（1語も書きかえていません）。Project Gutenberg 電子書籍 #19994（Aesop、1919年）。パブリックドメイン。
挿絵：Milo Winter（同じ本の初版の挿絵。パブリックドメイン）
朗読（Web版）：Claire Schreuder（LibriVox のボランティア。パブリックドメイン）
和訳・クイズ：AIと人が作成。AIは 3 重チェック。人の目でも順次確認しています。